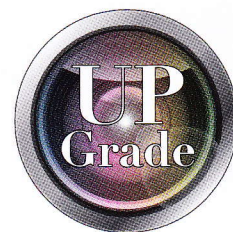
CR-2 PLUS AF

Digital Retinal Camera

医療機器認証番号: 224ABBZX00163000

オートフォーカス撮影をはじめ、新たに充実の機能を搭載した

無散瞳デジタル眼底カメラ

FAF撮影機能を標準装備した従
オートフォーカス・オート
より高速に、より快適に高画

オートフォーカス・オートショット機能をあらたに搭載
カラーもFAFももちろんオート。簡単操作での撮影が可能となり
高画質撮影はそのままに、高速&快適操作を実現

新機能

前眼観察/眼底観察の自動切り替え

前眼部観察時、分割された瞳が結像すると、眼底観察画面へ自動で切り替わります。

オートフォーカス

フォーカス合わせの自動化により、わずらわしい手動操作から解放されます。

オートショット

アライメント画面でのフォーカス合わせ、WD（ワーキングディスタンスドット）の位置合せが終わると、自動で撮影を行います。

来の無散瞳デジタル眼底カメラに、
ショット機能をあらたに搭載。
質な眼底撮影を可能にします。

した新無散瞳デジタル眼底カメラCR-2 Plus AF。
ました。眼底撮影専用デジタルカメラによるキヤノンならではの
したあたらしい無散瞳デジタル眼底カメラです。

操作性アップ

アライメントモニターの視認性向上

前眼部撮影画像の拡大表示によりアライメントがしやすくなり、また、画面輝度アップにより眼底観察時のWD（ワーキングディスタンスドット）も見やすくなりました。

ジョイスティックの操作感アップ

位置あわせの際の細かな動きにも確実にピンポイント対応できるようになりました。

撮影後の現像処理スピードがアップ

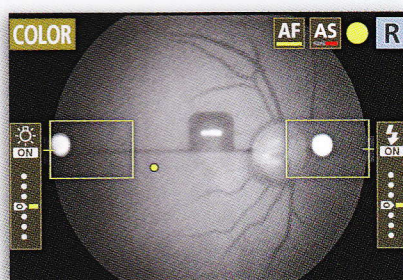
高精細表示はそのままに、現像処理スピードがアップ。

オートフォーカス・オートショット
よりシンプルな操作でカラーも
簡単撮影＆簡単画像取得を実

眼底画像へ自動切り替え

瞳の像が一致すると、自動的に眼底画像へ切り替わります。

前眼部での位置合わせ

上下に分割表示されている瞳の像を合わせます。

オートフォーカス／マニュアルフォーカスの切り替え NEW

オートフォーカスとマニュアルフォーカスの切り替えは、手元のジョイスティックで簡単に切り替え可能です。

操作手順

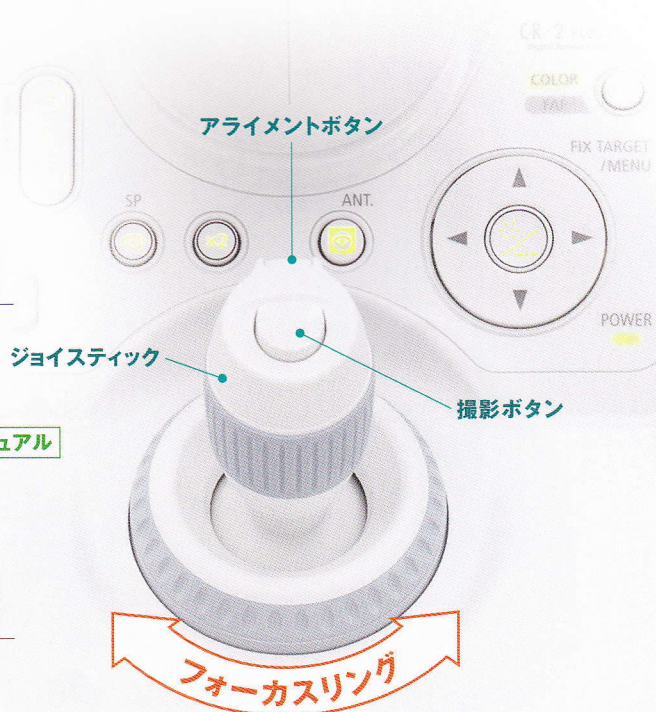
マニュアル → 撮影ボタン半押し0.3秒 → オート → フォーカスリング回転 → マニュアル

前眼／眼底観察の切り替えもオート／マニュアルが選択可能

ジョイスティックのアライメントボタンを押すことにより、手動で前眼観察画面と眼底観察画面を切り替えることができます。

機能をあらたに搭載。
FAFも
現。

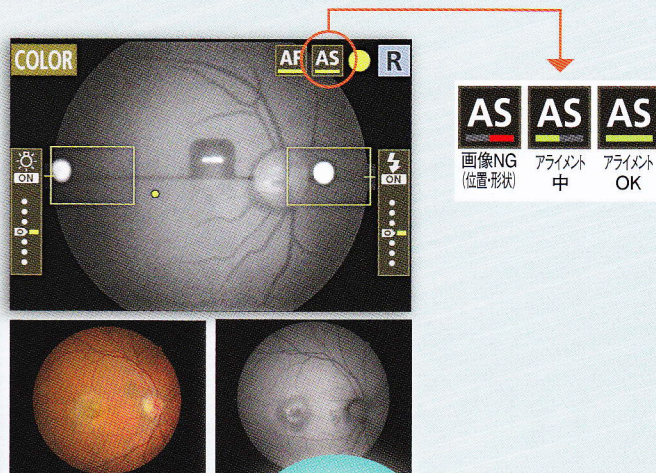
オートショット

AE・オートフォーカス・WDの調整がそれぞれ終わると、自動撮影。タイミングを失うことなく、簡単に撮影が行えます。

オートフォーカス

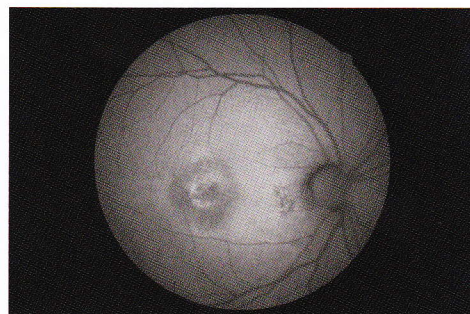
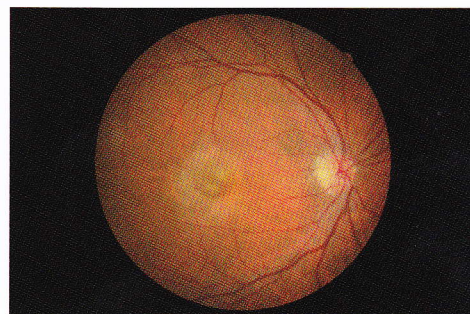
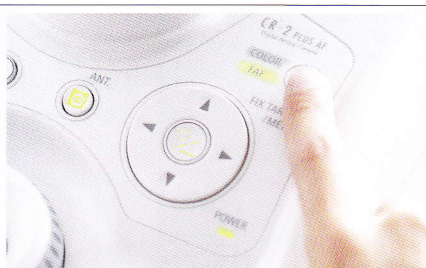
眼底画像へ切り替わった後、画面中央のスプリット輝線を一直線に合わせる動作も自動で行います。

オートフォーカスは、眼底観察に切り替わった時、WDが検出されスプリットズレがある時、撮影直前でスプリットズレがある時、に作動します。

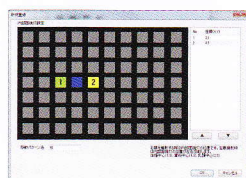
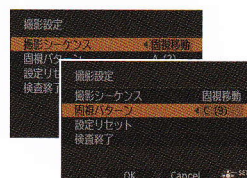
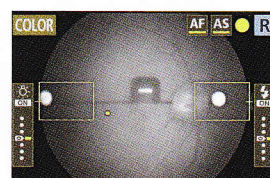
オートショット

オートフォーカス

FAF撮影もオートへ

UP

FAF撮影では、加齢により網膜色素上皮内に蓄積される自発蛍光物質（リポフスチン）を非侵襲的に観察することができ、加齢黄斑変性や黄斑部疾患のスクリーニングに有用です。
キヤノンのCR-2 Plus AFでは、FAF撮影もオートとなり、より簡単にFAF画像を取得できることから、より快適な診断をサポートします。

内部固視灯移動パターンも簡単登録

固視のガイドとなる内部固視灯の位置を最大9点、計4パターン登録しておくことができます。周辺部や黄斑中心・乳頭中心など、あらかじめ撮影したい位置を登録しておくと、撮影ごとに固視灯が自動で移動します。

- **固視灯位置の登録は4パターンまで可能。**
  ※ 1パターン最大9点の表示位置
- **アライメントモニター上で固視パターン選択が可能。**
- **固視移動撮影時も、オートフォーカス／オートショット可能。**

RICS・CUの設定画面

専用デジタルカメラ背面メニュー（RICS）

眼底観察画像（固視移動）

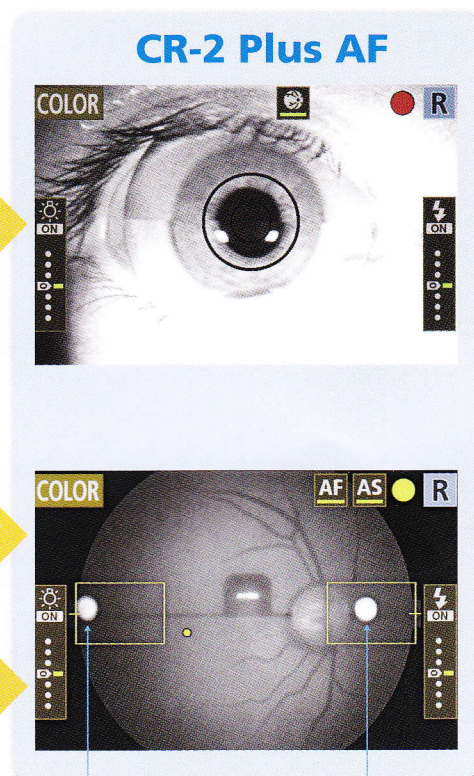
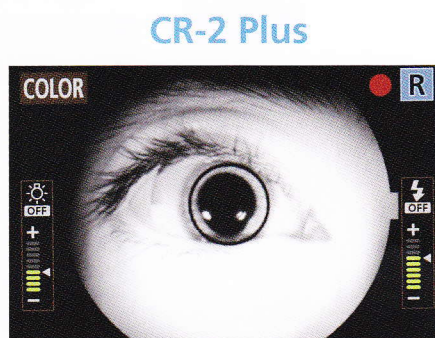
キヤノンならではの
高画質撮影はそのままに、
高速&快適操作を実現。
より使いやすくなりました。

アライメントモニター視認性向上

CR-2 Plus

CR-2 Plus AF

従来の約2倍の拡大表示

前眼部観察画面表示を大きくしたことにより、ラフアライメントが容易になりました。

WDの輝度アップ

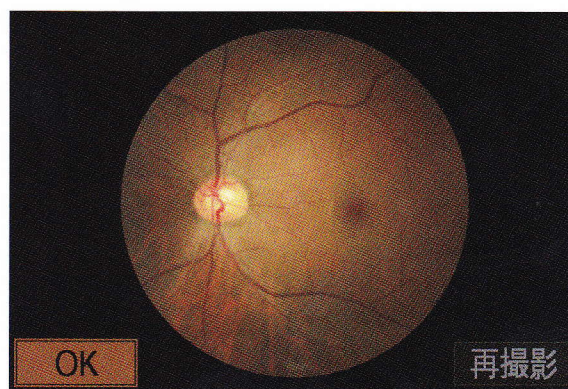
ワーキングディスタンスドットがより見やすくなりました。

眼底観察像の画質向上

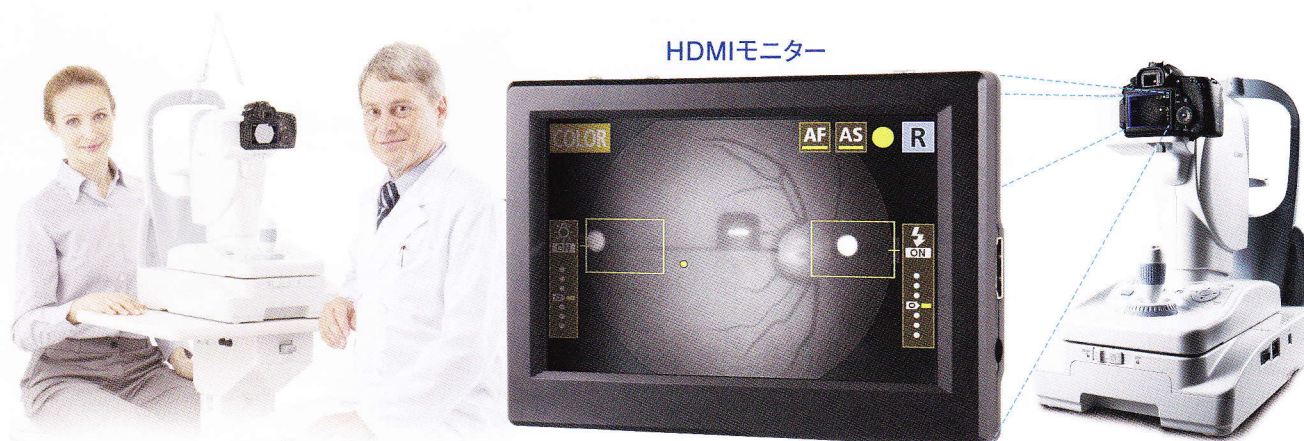
乳頭部や黄斑部、血管などがより鮮明に見やすくなりました。

ワーキングディスタンスドット

撮影画像の背面モニター即時表示

撮影後の画像は、すぐに専用デジタルカメラ背面モニターへ表示しますので、眼底観察時から視線を変えることなく撮影画像の確認ができるようになりました。

撮影直後の専用デジタルカメラ背面プレビュー

HDMI接続モニターに対応

HDMIのインターフェイスに対応。HDMI対応の外部モニター上で観察画像を表示させたり、即座に撮影画像を表示・確認することができます。また、HDMIモニターは専用デジタルカメラ背面に取り付けて使用することが可能ですので、より大きな画面で表示画像をご覧いただけます。
（オプションとして5インチアライメントモニターKITなどをご用意しています。）

主な仕様

項目	仕様
型式	無散瞳型
撮影モード	カラー、FAF、デジタルレッドフリー、デジタルコバルト
オート機能	AE(自動露出調整)／AF(オートフォーカス)／AS(オートショット)／前眼・眼底観察の自動切り替え
眼底観察自動切換え	自動／手動
眼底観察方式	付属デジタルカメラユニット背面液晶モニター
撮影画角	45度
所要最小瞳孔径	ϕ4.0mm(SP mode: ϕ3.3mm)
変倍機能	2変倍(デジタル)
付属デジタルカメラ	CR-2 Plus AF専用デジタルカメラユニット by Canon EOS camera Technology
有効画素数	約1,800万画素
視度補正範囲	補正レンズなし: -10D〜+15D／負レンズ使用時: -31D〜-7D／正レンズ使用時: +11D〜+33D
作動距離	35mm
ピント合わせ方式	スプリット輝線合致式
作動距離合わせ方式	前眼部: 二重像合致式／眼底部: 輝点結像式
内部固視灯	LEDドットマトリックス
観察光源	赤外LED
撮影光源	キセノン管
作動範囲	ステージ: 前後70mm、左右: 100mm、本体上下: 30mm
使用環境	温度: 10℃〜35℃／湿度: 30%RH〜90%RH
外観寸法	W305mm×D500mm×H513mm
重量	約19.9kg
一般的名称	眼底カメラ(JMDNコード: 10551000)
販売名	デジタル眼底カメラ CR-2 Plus AF
クラス分類	管理医療機器、特定保守管理医療機器

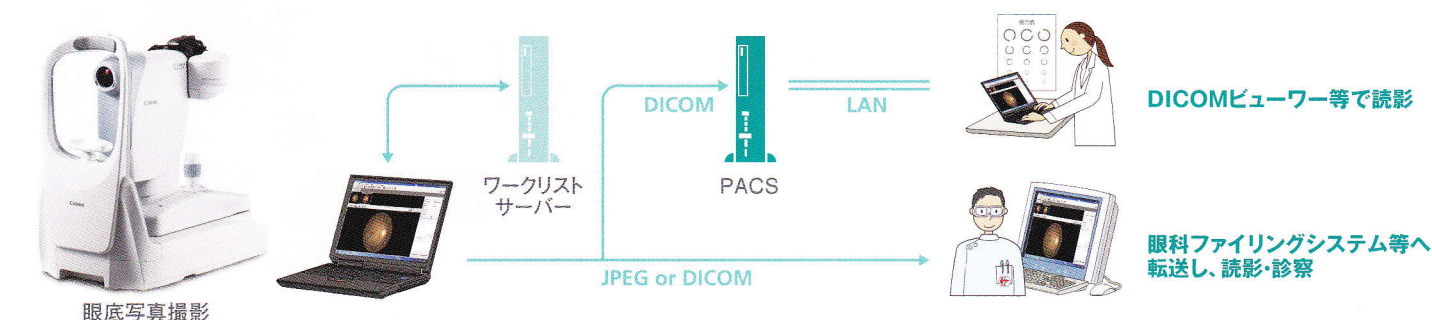
CR-2 Plus AF　基本構成

- CR-2 Plus AF本体
- AC電源コードセット
- デジタルカメラ(CR-2 Plus AF専用)
- デジタルカメラカバー
- CD-ROM(Retinal imaging control software NM2)
- 取扱説明書(本体、コントロールソフトウェア)
- 対物レンズキャップ
- ダストカバー
- 顎受け紙(100枚)

オプション

- 外部固視灯
- 顎受け紙(500枚)
- 電動光学台
- 簡易暗幕
- パソコン
- 外部モニター
- プリンター
- USBケーブル
- 絶縁トランス

様々なシステムとの連携が可能

※詳細については、営業担当者までお問い合わせください。

GT Finderと任意の転送先へ同時送信することができます。

● GT Finder(必須)　● 画像システム　● PACS　● 眼科ファイリングシステム

5つの画像出力に対応します。

● DICOMストレージ　● DICOMエクスポート　● 各種JPEGフォーマット
● CR-DG10互換ファイル　● 眼科検査機器標準ファイル(JOIA-STD)

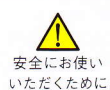
サービス & サポート

キヤノンではお客様に安心して医療機器をご使用いただけるよう、フルメンテナンス型保守契約・免責型保守契約等、さまざまなメンテナンスプログラムをご用意しております。詳細は、弊社担当営業までお問い合わせください。

製品に関する情報はこちらでご確認いただけます。

◎キヤノン 医療機器 ホームページ
www.canon-lcs.co.jp

仕様は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

安全にお使いいただくために

- ●ご使用の前に取り扱い説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ●表示された正しい電源・電圧でお使いください。
- ●アース接続を確実に行ってください。故障や漏電の場合、感電するおそれがあります。

製造販売元：キヤノン株式会社 〒146-8501　東京都大田区下丸子3-30-2

■お問い合わせ先

キヤノンライフケアソリューションズ株式会社　営業推進統括本部
〒566-0012 摂津市庄屋1丁目14番12号　(06)6382-7009
〒113-0034 東京都文京区湯島2丁目17番4号　(03)3814-8229
札　幌(011)736-0010・仙　台(022)236-3621・新　潟(025)243-6391・さいたま(048)663-2221
東日本第一(03)3814-7851・東日本第二(03)3814-7850・神奈川(045)476-2860・中　部(052)531-6231
金　沢(076)237-7511・京　都(075)691-5101・近畿第一(06)6382-3787・近畿第二(06)6382-8701
神　戸(078)651-2601・岡　山(086)232-6721・広　島(082)232-1341・九　州(092)472-0241
鹿児島(099)266-3141
本社／〒540-0011 大阪市中央区農人橋1丁目1番22号 大江ビル9階　(06)6942-4901(代)

キヤノン株式会社
キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011　東京都港区港南2-16-6 CANON S TOWER

●お求めは信用のある当店で

2013年4月現在

0413T003